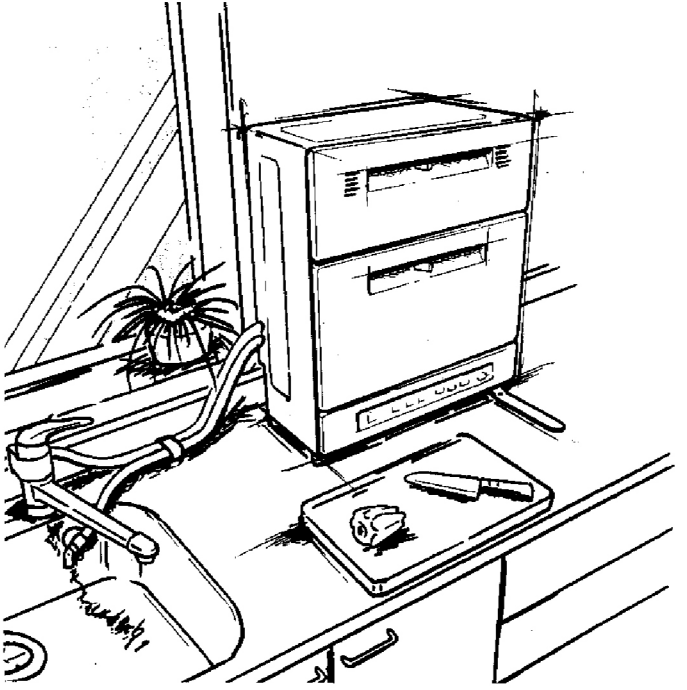
給湯タイプ 食器洗い乾燥機

品番 07-108

取扱説明書

保証書別添付　施工説明書別添付

大阪ガス



■このたびは食器洗い乾燥機をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■この取扱説明書・保証書・施工説明書は大切に保存し、いつでも再読できるようにしておいてください。
■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話	大阪	06 (586) 1122
南部事業本部	〒590-0973	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺	0722 (38) 1131
和歌山支社	〒640-8333	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734 (31) 2481
北東部事業本部	〒578-0925	東大阪市稲葉2-3-17	電話	河内	0729 (62) 1131
北部事業所	〒569-0025	高槻市真の里町39-6	電話	高槻	0726 (71) 0361
奈良支社	〒631-0036	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742 (44) 1111
兵庫事業本部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078 (360) 3100
姫路支社	〒670-0836	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792 (85) 2221
豊岡支社	〒668-0047	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0796 (23) 2221
京滋事業本部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺栗田町1	電話	京都	075 (311) 7381
滋賀支社	〒525-0037	草津市西大路町5-34	電話	草津	0775 (62) 5311
滋賀東支社	〒522-0074	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749 (22) 3131
熊取製造センター	〒526-0058	長浜市南呉服町3-4	電話	長浜	0749 (62) 7171
本　社	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06 (202) 2221

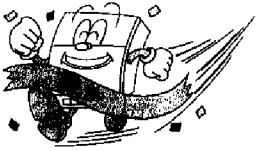
EU06176

① スリム 業界最小寸法

奥行寸法27.5cm
らくらく置けて調理スペースひろびろ

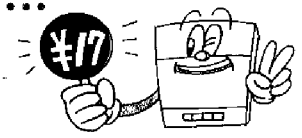
② スピーディ

洗浄時間は最短約15分
急なお出かけのときも、したくの間に洗浄完了



③ 経済的

節約コースなら1回分の洗浄にかかる費用は約17円、手洗いの約1/2

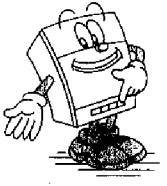


④ 77℃すすぎ

77℃の高温すすぎも選べてとっても衛生的

⑤ かんたん操作

運転コースを選ぶときは、使いやすいワンタッチ操作



INDEX

お使いになる前に

安全のために必ずお守りください …… 4
初めてお使いになる前に－お守りください－ …… 7
入れてはいけないもの …… 7
こんな汚れは落ちません …… 7
各部のなまえ …… 8
操作パネルのなまえとはたらき …… 10

つかいかた

洗浄からはじめるとき …… 12
乾燥のみをおこなうとき …… 17
運転を開始したあとで …… 17
食器の入れかた …… 18
いろいろな食器のセット例 …… 20

お手入れ

お手入れ …… 22

設 置

本体の設置 …… 25

故障かな？と思ったら

仕上がりが悪いと思われる場合 …… 28
運転しないとき …… 28
こんなときは故障ではありません …… 29
異常報知について …… 30
凍結・停電・断水・ブレーカ作動の場合 …… 31

アフターサービス

アフターサービスについて …… 31
お願い …… 31
仕 様 …… 32
別売品 …… 32

安全のために必ずお守りください

絵表示について…

お使いいただくお客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
表示内容を無視して誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 この表示は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

⚠注意 この表示は、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容です。

絵表示の例…

⃠記号は、絶対に行ってはいけない「禁止」の内容です。

❗記号は、指示に従い行っていただく「強制」の内容です。

⚠警告

絶対に分解・修理・改造は行わないでください。

異常動作をしてケガをしたり、発火や感電など思わぬ事故の原因になります。

運転中は、本体に衝撃を与えないでください。

感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

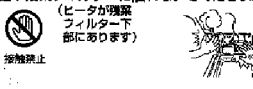
火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。

変形や火災のおそれがあります。

水につけたり、水をかけたりしないでください。

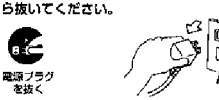
ショート・感電のおそれがあります。

運転中または、運転終了後30分間は絶対に洗浄槽内面や殺菌フィルターに触れないでください。



やけどをするおそれがあります。

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



感電やケガをするおそれがあります。

⚠警告

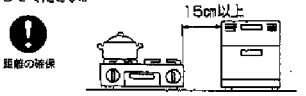
電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布などでよく拭いてください。

火災のおそれがあります。

電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。

感電するおそれがあります。

設置場所はガスコンロなど熱源から15cm以上離してください。



火災や変形のおそれがあります。

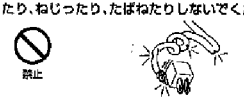
アースを確実に取付けてください。
※アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。（有料）

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

定格15A以上のコンセント（専用）を単独で使用してください。※タコ足配線は絶対にしないでください。

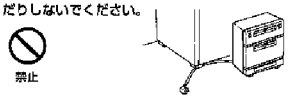
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。



電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。

電源コードの上に重い物を載せたり、はさみ込んだりしないでください。

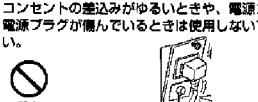


電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。

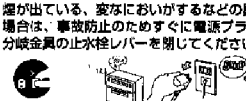
感電やショートして発火するおそれがあります。

コンセントの差込みがゆるいときや、電源コードや電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。



感電・ショート・発火のおそれがあります。
※電気工事店に点検修理を依頼してください。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜き、分岐金属の止水栓レバーを閉じてください。



感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

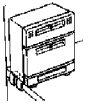
安全のために必ずお守りください（つづき）

⚠注意

食器の取出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは、運転終了後30分以上経過してから行ってください。

やけどをするおそれがあります。

転倒防止金具はしっかりとした平らな面に正しい方法で取付けてください。



転倒防止

転倒した拍、ケガややけどの原因となります。

運転中にドアを開けるときは、必ず「一時停止」スイッチを押してください。

お湯が飛び出したり、高温の蒸気が出てやけどをするおそれがあります。

運転中、排気口付近には近づかないでください。
また、洗浄皿後ドアを開けるときには顔などを近づけないでください。

禁止

蒸気、温風によりやけどをするおそれがあります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。

禁止

やけど・ケガをするおそれがあります。

元止め式湯沸器には接続しないでください。

禁止

本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れするおそれがあります。

開いたドアや本体を強く押さないでください。

禁止

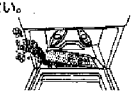
転倒、破損による思わぬケガの原因となります。

洗浄水や排水には触れないよう注意してください。

禁止

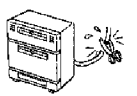
高温になっており、手を触れるとやけどをします。

残菜フィルターは正しく取付けてください。



カゴから物が落下した拍に発煙、発火のおそれがあります。

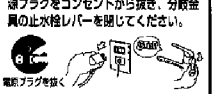
給湯ホースは切らないでください。



禁止

水漏れの原因になります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。



電源プラグを抜く

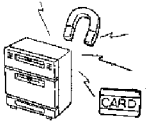
万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

お湯を使用中、または使用後すぐに分岐金具本体に触れないでください。

やけどをするおそれがあります。

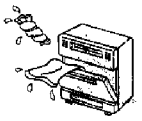
初めてお使いになる前に－お守りください－

磁気カード（キャッシュカードなど）や磁石を本体に近づけないでください。



カードが使えなくなったり、本体が異常を報知するおそれがあります。

食器洗い以外の目的には使わないでください。



故障の原因になったり、衛生上良くありません。

食器洗い機専用洗剤以外は使用しないでください。
一般の台所用洗剤では、異常に泡が発生して正しく運転できません。また故障の原因になります。

70℃以上の給湯をする設備に接続する場合は、もよりの大阪ガスにご相談ください。

交流100V以外では使用しないでください。
故障の原因になります。

入れてはいけないもの

※ひび割れ、変形、変色、本体の故障などの原因になります。

プラスチック容器のふたなどの軽くて小さい食器、哺乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの 水圧で飛ばされて下へ落ちる場合があります。	ふきん、スポンジなど 食器や調理器具以外は入れないでください。	耐熱80℃以下のプラスチック製のもの（耐熱表示のないものを含む） 変形します。	鰹製・洋銀製食器など 金色にかわり、そのあと黒くなります。
カットグラス、クリスタルグラス 白くにごったり、割れたりします。	漆塗り食器、金箔入りの食器 はがれるおそれがあります。	アルミ製の鍋・食器 白くなり、そのあと灰色に変色します。	びん・徳利などの食器、ひびの入った食器 ■口の小さいものは中が洗えません。 ■ひびが入った食器は割れるおそれがあります。

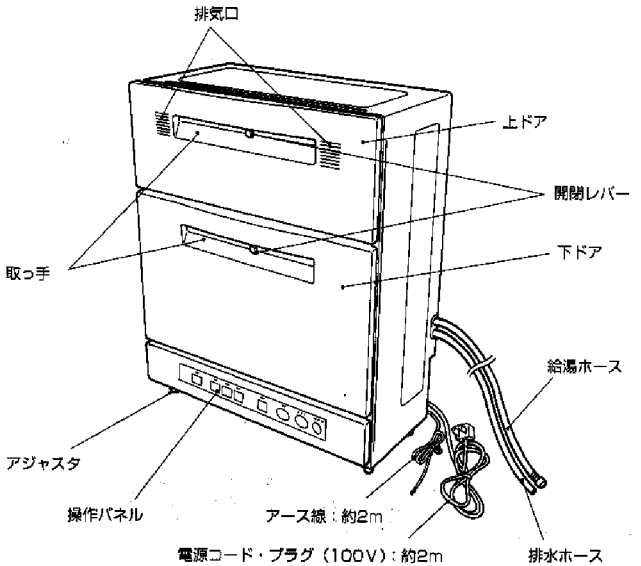
こんな汚れは落ちません

手洗いでも落としにくいこびりついた汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。
こすり落としてから入れるか、手洗いですませてください。

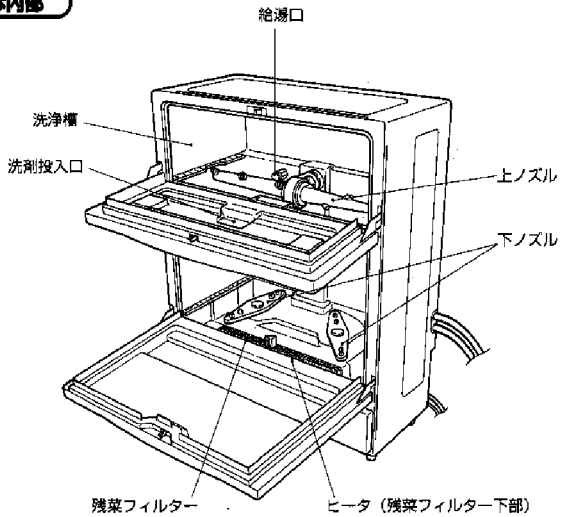
例　●グラタンの焼きつき　●茶わんむしのこびりつき　●口紅の汚れ　●ナベのこげつき

各部のなまえ

本体

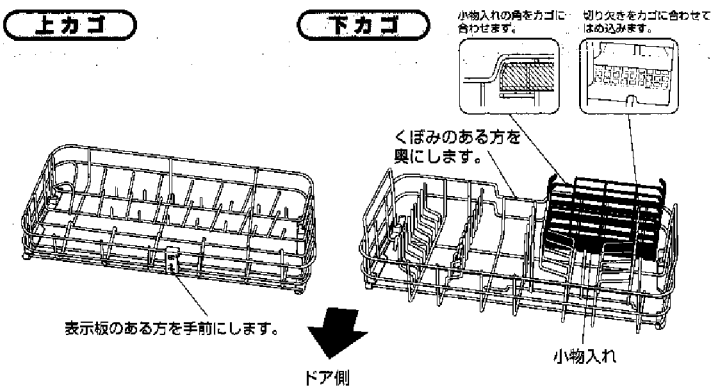


本体内部



上カゴ

下カゴ



同梱品

- 食器洗い機専用洗剤（100g）※
  - 計量スプーン付
- ホース口金 1個
- 吸盤 1個
- ホースホルダー 2個
- 施工説明書 1部

転倒防止金具

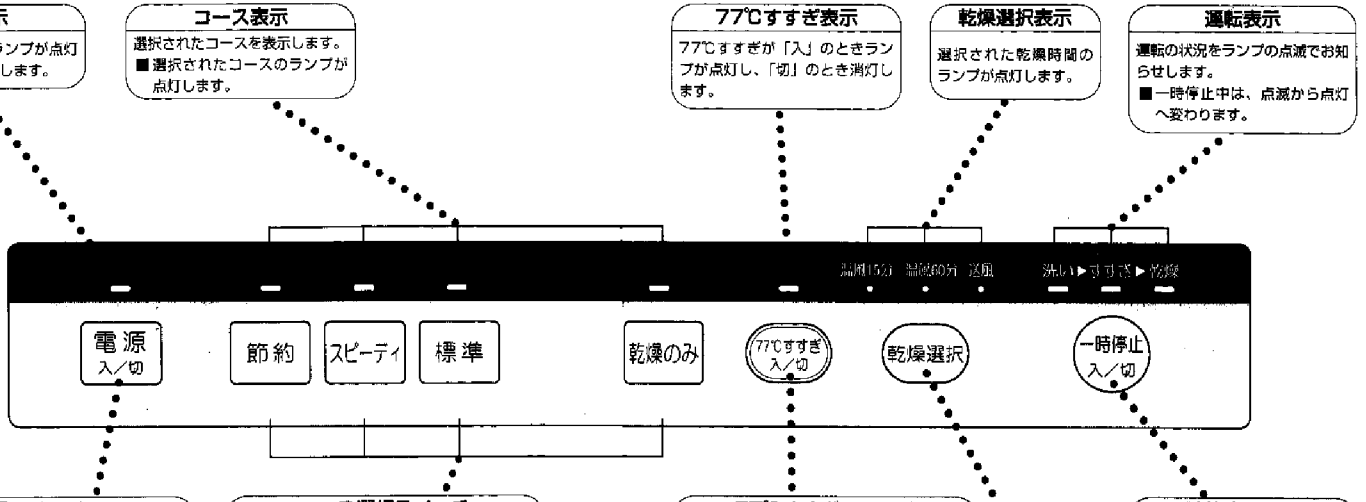
横置き用

- 1）ブラケット（大）（中）（小） 各2個 計6個
- 2）ゴムシート 2枚
- 六角ナット 4個
- 締付スパナ 2本

正面置きの場合は別売の正面置き用転倒防止金具をお求めください。 P.32

※付属の洗剤がなくなりましたら、市販の食器洗い機専用洗剤をお求めください。
（お近くでお求めになれない場合 P.32）

操作パネルのなまえとはたらき



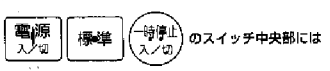
電源スイッチ

運転するときには、押して「入」にします。
■「入」になると、コース選択待ちの状態になります。「切」にするときは、もう1度押します。
■運転が終了すると自動的に「切」になります。
■コース選択をせずに10分放置すると「切」になります。

●電源プラグを差し込んだ状態では、「切」のときでも電子回路を作動させるため、約1Wの電力を消費しています。

◎触覚記号について

触れるだけでスイッチの位置がわかるように、



のスイッチ中央部には突起がついています。

コース選択スイッチ

洗浄と乾燥について、お好みのコースが選べます。

■希望のコースを押すと運転が始まります。

<洗浄>コース
節　　約：一回のコストを節約するとき
スピーディ：短時間で洗うとき
標　　準：食事のあと、1時間以内に洗うとき

「洗浄からはじめるとき」☞P.14

<乾燥のみ>コース
節約のみ：食器の乾燥やあたために使うとき

「乾燥のみをおこなうとき」☞P.17

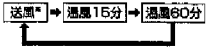
77℃すすぎスイッチ

加熱すすぎ温度を77℃まで上げるときは、押して「入」にします。
■「切」にするときは、もう1度押します。
■77℃すすぎスイッチの入/切で加熱すすぎ温度が以下のように変わります。

77℃すすぎスイッチ	
「切」	「入」
62℃~70℃	77℃

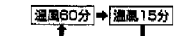
乾燥選択スイッチ

乾燥時間が変更できます。
■スイッチを押すたびに乾燥時間が変わります。
●「節約」「スピーディ」「標準」の場合



※送風時間は90分です。

●「乾燥のみ」の場合（送風は選べません）



一時停止スイッチ

運転を途中で止める時に押します。
■スイッチを押すと、運転が中断されます。
■運転を再開させるときには、もう一度押します。

洗浄からはじめるとき

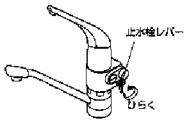
1 運転前に

⚠注意

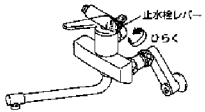
お湯を使用中、または使用後すぐに分岐金具本体に触れないでください。
やけどをするおそれがあります。

①分岐金具の止水栓レバーを開きます。

キッチンの場合
［シングルレバー混合栓用］



壁付タイプの場合
［シングルレバー混合栓用］



止水栓レバーを「ひらく」の方向に止まるまで回してください。(約90度)

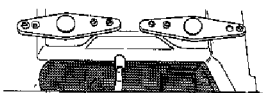
②給湯器の電源が入っていることを確認します。

給湯温度を最適の60℃に設定していただくことをおすすめします。
●給湯温度が低いと、洗浄時間が長くなります。

③残菜フィルターが図の位置に正しくセットされているか確認します。

⚠注意

残菜フィルターを正しく取付けてください。
カゴから物が落下した際に発煙、発火のおそれがあります。



④ひどい油汚れや残菜などを取除きます。

「こんな汚れは落ちません」☞ P.7

※魚の骨、つまようじ、輪ゴムなどの固形物は必ず取除いてください。
ホースや内部の部品が破損するおそれがあります。

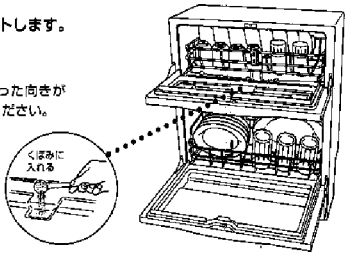
2 食器をセットし、専用洗剤を入れる

①食器をカゴに入れ、本体にセットします。

「食器の入れかた」☞ P.18

カゴと小物入れには、それぞれ決まった向きがあります。間違わないようにご注意ください。

「各部のなまえ」☞ P.9



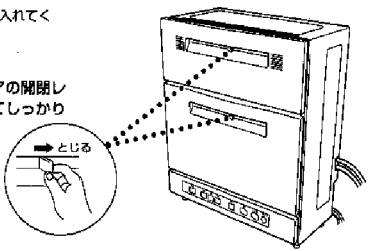
②付属の計量スプーン1杯分（約4.5ｇ）の専用洗剤を、上ドアの洗剤投入口に入れます。

※専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。
異常に泡が発生し、正しく運転できません。
また故障の原因となります。

■「節約」コースで洗浄する時は洗剤をスプーン1/2杯にしてください。

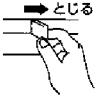
■油汚れの多い場合は、洗剤を多めに入れてください。

③ドアを静かに閉め、上・下ドアの開閉レバーを「とじる」の位置にしてしっかりロックします。



【ドアの開閉方法について】

ドアを開けるとき	ドアを閉めるとき
上下ドアの開閉レバーを「ひらく」の位置にあわせて、ドアを手前に引いてください。	上下ドアを閉めて、開閉レバーを「とじる」の位置に合わせてください。



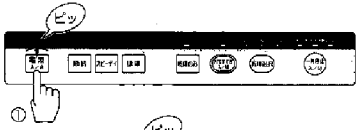
洗浄からはじめるとき(つづき)

3 コースを選択してスタートさせる

①「電源スイッチ」を入れます。

初めて電源プラグを差し込んだときなどは排水することがあります。

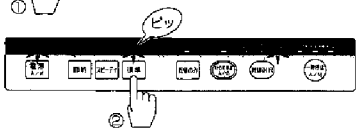
「こんなときは…」 P.29



②コース選択スイッチを押します。運転が始まります。

※運転を開始し給湯したあと、すぐに排水することがありますが、異常ではありません。

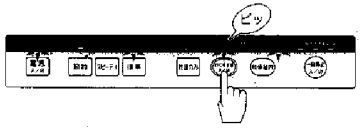
「こんなときは…」 P.29



【コースの選びかた】

コース	洗剤の量	こんなときに	汚れの目安
節約 節約	スプーン1/2杯	1回のコストを節約して洗うとき	少ない・軽い
スピーディ スピーディ	スプーン1杯	短時間で洗うとき	少ない・軽い
標準 標準	スプーン1杯	食事のあと、1時間以内に洗うとき	ふつう
乾燥のみ 乾燥のみ	—	洗浄はできません。「乾燥のみをおこなうとき」 P.17	

■加熱すすぎ温度を77℃にするときは「77℃すすぎ」スイッチを押します。



※77℃すすぎのとき、洗浄の所要時間は約10分長くなります。また、乾燥時に湿気の量が多くなります。

※77℃すすぎをくり返し行うと、ガラス製食器がくもったり、プラスチック製食器が変形したりすることがあります。

※排水が電源のため、流し（シンク）が「ボコッ」と音を出すことがありますが、異常ではありません。

■乾燥時間を変えるときは「乾燥選択」スイッチを押します。

※コース別に最後に運転した乾燥時間を記憶しています。

【乾燥時間の選びかた】

	表示	こんなとき	乾燥時間
送風	温風15分 ○ 温風60分 ○ 送風 ●	電気代を節約するとき	送風乾燥 90分
温風15分	温風15分 ● 温風60分 ○ 送風 ○	短時間で乾燥するとき	15分
温風60分	温風15分 ○ 温風60分 ● 送風 ○	しっかり乾燥するとき	60分

温風15分について

「温風15分」は、乾燥時間が短いため、乾燥終了後、多少水滴の残る場合があります。

③「ピーピーピー」という音がなったら運転終了です。

■送風を選んだとき
洗浄が終了しています。
- 洗浄終了後、ドアを閉じたままにしておくと、送風が始まります。
  ※90分後、自動的に電源が「切」になります。

■温風15分、または温風60分を選んだとき
洗浄と乾燥が終了しています。

◎所要時間について

	洗浄						乾燥
	洗い	すすぎ1	すすぎ2	すすぎ3	加熱すすぎ	合計時間	
節約	約21分	約1分30秒	約1分30秒		約6分	約30分	送風 90分
スピーディ	約6分30秒	約1分30秒	約1分30秒		約5分30秒	約15分	温風 15分
標準	約13分	約1分30秒	約1分30秒	約1分30秒	約7分30秒	約25分	温風 60分

※上記洗浄時間は、給水圧0.2MPa(2kgf／㎠)、室温20℃、給湯温度60℃の場合の所要時間です。

※洗浄時間は、水圧、水温、室温によって変わります。

※77℃すすぎのとき、洗浄の所要時間は約10分長くなります。

洗浄からはじめるとき(つづき)

4 後かたづけをする

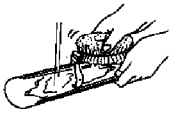
⚠注意

食器の取出し、残菜フィルターの掃除・お手入れは、運転終了後30分以上経過してから行ってください。

やけどをするおそれがあります。

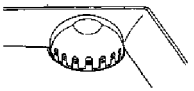
①食器を取出します。

食器を入れたときと逆の順序で取出してください。何枚か同時に取出すと、食器どうしが当たって破損するおそれがあります。



②残菜を捨て残菜フィルターを水洗いします。

※本体内部に固形物がある場合は、取り除いてください。



③残菜フィルターを元どおりにセットします。

※残菜フィルターを外したとき、本体底部に水が残っていますが、異常ではありません。

④分岐金具の止水栓レバーを「とじる」の方向へ止まるまで回します。

安全のため、ご使用後は必ず止水栓レバーを閉じてください。

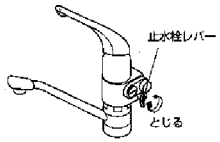
⚠注意

お湯を使用中、または使用後すぐに分岐金具本体に触れないでください。

やけどをするおそれがあります。

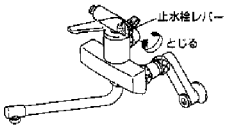
デッキタイプの場合

[シングルレバー混合栓用]



壁付タイプの場合

[シングルレバー混合栓用]



運転終了後は、給湯器の温度設定をふだんお使いの温度に設定しなおしてください。

乾燥のみをおこなうとき

①食器をカゴに入れ、本体にセットします。「食器の入れ方」P18

②ドアを静かに閉め、上・下ドアの開閉レバーを「閉じる」の位置にしてしっかりロックします。

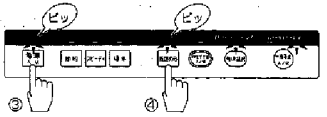
③電源スイッチを押します。

④コース選択スイッチの「乾燥のみ」を押します。

■乾燥時間を変えるときは「乾燥選択」スイッチを押します。

※最後に選んだ乾燥時間を記憶しています。

※送風は選べません。



⑤「ピーピーピー」という音がなったら運転終了です。

【コースの選びかた】

乾燥時間	選ぶときの目安
温風60分	手洗いした食器を乾燥するとき
温風15分	食器をあたためるとき

運転を開始したあとで

こんなとき		操作のしかた	
スタート後にやむを得ずドアを開けるとき		一時停止 入/切	「一時停止」スイッチを押します。(再び運転するときは、もう一度押してください。)
スタート後に運転をやめるとき		電源 入/切	「電源スイッチ」を押します。
コースを変えるとき	「洗い」ランプ点滅前	洗浄コース選択スイッチ 節約 スピーディ 標準	変更したいコースのスイッチを押します。※「洗浄」コース⇔「乾燥のみ」の変更はできません。
	「洗い」ランプ点滅後	電源 入/切	「電源」スイッチを切り、はじめからやり直します。(洗剤は再度入れてください。)
加熱すすぎ温度を変えるとき		77℃すすぎ 入/切	「77℃すすぎ」スイッチを押します。※「すすぎ」ランプが点滅する前であれば、変えることができます。
乾燥時間を変えるとき		乾燥選択	「乾燥選択」スイッチを押してお好みの時間に合わせます。 ● 洗浄からはじめるとき 「乾燥」ランプが点滅する前であれば、変えることができます。 ● 乾燥のみをおこなうとき 運転を始めてから15分以内であれば、変えることができます。

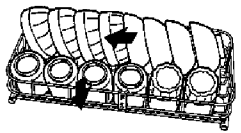
食器の入れかた

◎標準的な食器の入れかた

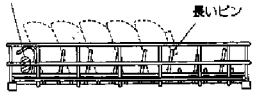
必ず食器の内面を図の矢印方向➡にあわせてください。
※食器のセット向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。

上カゴ

吸物わん ― 4点
茶 わ ん ― 4点
コ ッ プ ― 2点
湯 の み ― 4点

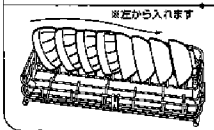


食器を入れないでください。

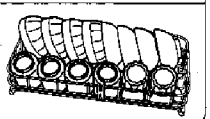


長いピンの間に食器を一個セットします。
食器は必ず長いピンの後ろにセットします。

1 吸物わん・茶わんを入れる
●内面を左向きに



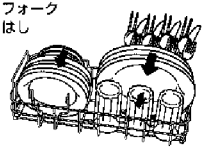
2 コップを入れる
●内面を下向きに



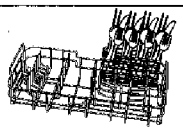
下カゴ

大 皿 ― 4点
中 皿 ― 5点
小 皿 ― 4点
コップ ― 3点
スプーン
ナイフ
フォーク
はし

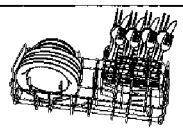
※最大直径26㎝まで入ります。



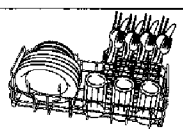
1 小物を入れる
●汚れた方を上向きに



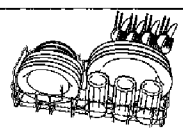
2 小皿・中皿を入れる
●内面を手前向きに



3 コップを入れる
●内面を下向きに



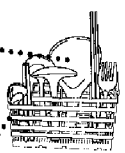
4 大皿を入れる
●内面を手前向きに



◎小物入れの使用例

柄の太いものは
口の広い中央へ

子供用スプーンなど短いものは左端へ

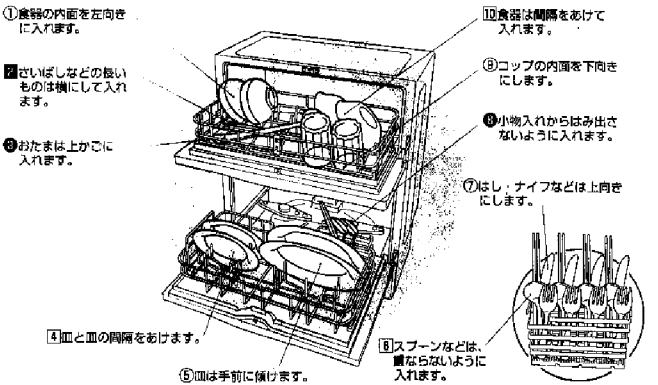


※小物が小物入れの横からはみ出さないように注意してください。飛び出して落下する場合があります。（ノズルなどの部品を破損する原因になります。）
※背の高いはしなどは、一番左（背の低い部分）に入れると倒れやすいのでご注意ください。

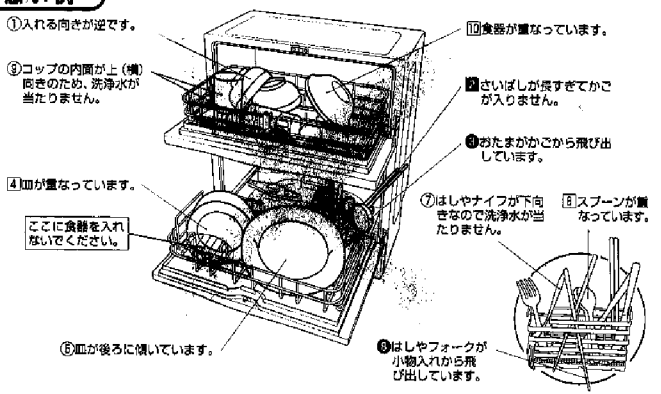
◎ 食器を入れるときのお願い

○ 食器を正しい向きに入れてください。
□ 食器は重ならないように入れてください。
● 食器がカゴからはみ出さないようにしてください。
■ 上ノズルに当たらないように入れてください。

正しい例



悪い例



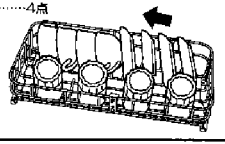
いろいろな食器のセット例

上カゴ

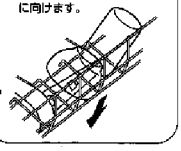
ティーカップ

ティーカップ…4点
小　皿……4点
コップ……4点

※カップや小皿は内面を左向きにします。



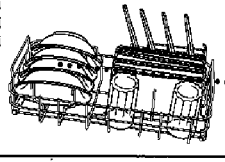
※内面を下（上ノズルの方向）に向けます。



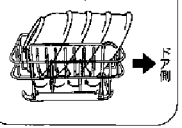
下カゴ

和食器

角皿……4点
刺身ばち……4点
コップ……2点

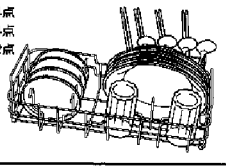


※深さのある食器は、ピンを一本とばしにします。

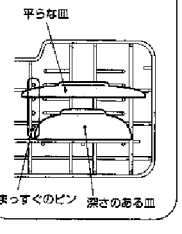


カレー皿

カレー皿……4点
小　皿……4点
コップ……2点

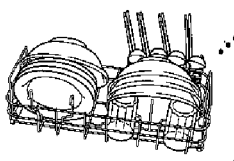


※深さのある食器は、左のまっすぐのピンをよけて入れます。



ラーメンどんぶり

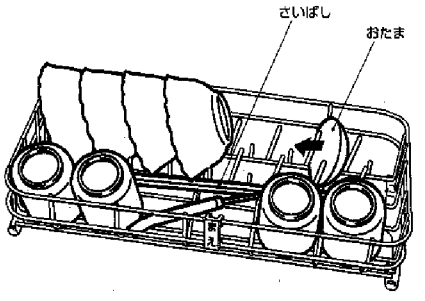
ラーメンどんぶり…4点
中　皿……4点
コップ……2点



◎さいばし・おたま・まな板のセットのしかた

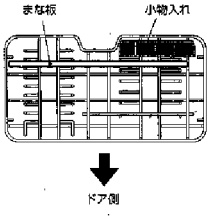
上カゴ

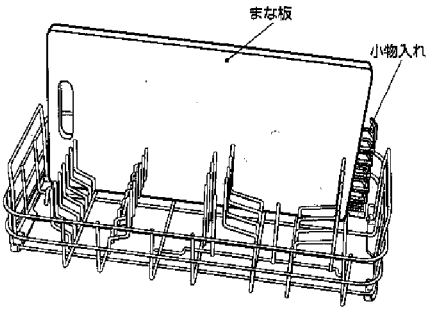
- さいばしははみ出さないようにセットしてください。
- おたまは内面が左向きになるようにセットしてください。



下カゴ

- 小物入れの手前にセットしてください。





■まな板について

大きさ　たて23cm以下、横41cm以下、厚み1.5cm以下

材　質　耐熱温度80℃以上のプラスチック製のもの

【お願い】木質製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合があります。
プラスチック製のものをおすすめします。

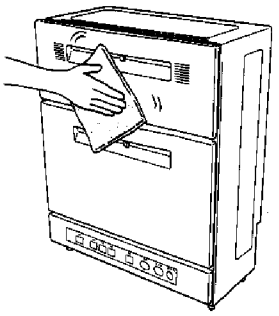
※包丁は入れないでください。
カゴの表面コーティングを傷つけ、さびが発生する原因になります。

お手入れ

⚠ 警告

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やケガをするおそれがあります。

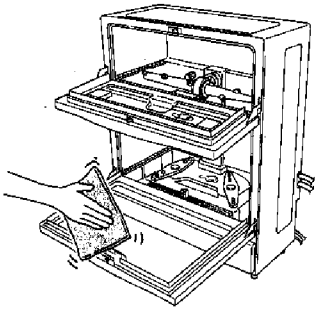


◎本体表面のお手入れ

■ぬらした布をよく絞って拭いてください。
■ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、換気扇・レンジ用洗剤や金属タワシなど、本体表面の変色、キズの原因になるものを使用しないでください。
■化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

◎槽内やドアの内面のお手入れ

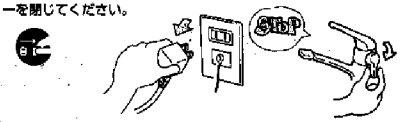
■ぬらした布をよく絞って拭いてください。
■ときどき食器を入れずに洗浄を行うと、清潔さを保つことができます。
※槽内やドアの内面のお手入れには、台所用洗剤は使用しないでください。
（洗剤が残ると泡の異常発生の原因になります。）



◎長期間使用しないとき

⚠ 注意

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。



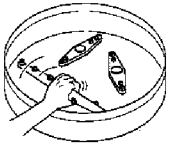
万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

※長期間使用しなかったあと運転を再開するときは、食器を入れずに運転してからご使用になることをおすすめします。

◎ ノズルのお手入れ

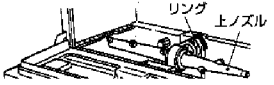
ノズルがつまったときは下記の方法で取外し、水洗いしてください。

（ノズルのお手入れに中性洗剤などを使わないでください。ノズル内に残った洗剤が、泡の異常発生の原因になります。）

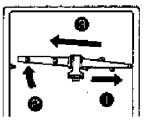


上ノズルの外しかた

①リングを左にまわし、完全にゆるめてください。



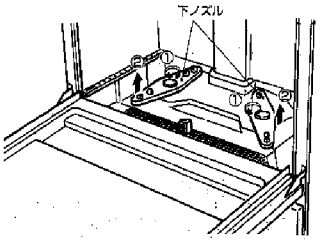
②❶ノズルを右に押しつけ、
❷左側を持ち上げながら、
❸取外します。



●上ノズルを傾けすぎると破損の原因となります。

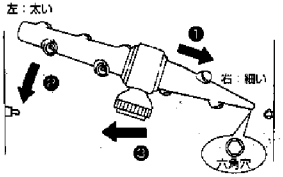
下ノズルの外しかた

①ねじを反時計まわりにまわして外します。
②下ノズルを持ち上げて外します。



上ノズルの取付けかた

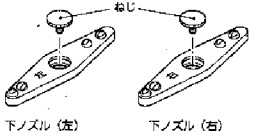
外したときと逆の手順でノズルを取付けてください。
（ノズルの左右を間違えないでください。）



リングを右にまわし、完全に締付けてください。

下ノズルの取付けかた

外したときと逆の手順で左右の下ノズルを取付けてください。
（下ノズルは左右で形が違います。「右」・「左」の文字を確認の上、間違えないように取付けてください。）



※部品をなくさないように注意してください。

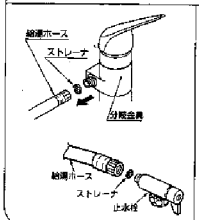
※上ノズルは無理にまわさないでください。（本体の破損の原因になります。）

お手入れ(つづき)

◎分岐金具ストレーナのお手入れ

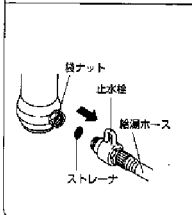
水道メータの止水栓またはバルブを閉じ、水栓から水が出ないことを確認してください。
(分岐金具の施工説明書で品番を確認し、該当する箇を見てください。)

EUDB101・EUDB102
EUDB103・EUDB104
EUDB105・EUDB106



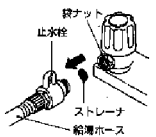
①給湯ホースを外し、ストレーナを取出してください。
②ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。
外したときと逆の手順で取付けてください。

EUDB100＊＊＊
＊SS3, SL3, SSA3, SMA3, SMB3, SMC3, SIA3, SIB3, SIC3, SID3, SIF3, SKA3, SKB3, SKC3, SKD3, SKE3, SYA3, SJA3, SJB3, STA3, SSC3



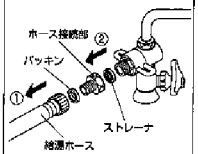
①モンキースパナなどで袋ナットを緩めて止水栓を外し、ストレーナを取出してください。
②ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。
外したときと逆の手順で取付けてください。

EUDB100E3, EUDB100ET3
EUDB100EM3, EUDB100EJ3



①モンキースパナなどで袋ナットを緩めて止水栓を外し、ストレーナを取出してください。
②ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。
外したときと逆の手順で取付けてください。

EUDB100F4



①給湯ホースを手で緩めて外します。
注意：パッキンの紛失にご注意ください。
②モンキースパナなどでホース接続部を緩めてストレーナを取出してください。
③ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。
外したときと逆の手順で取付けてください。

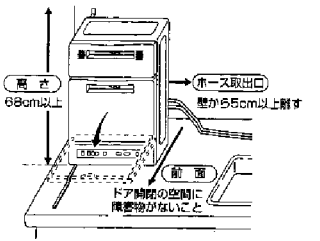
本体の設置

◎設置場所について

⚠ 注意

しっかりとした平らな面に正しい方法で設置してください。

(転倒のおそれがあります。)

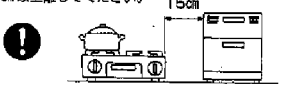


■給排水への接続や使い勝手を考慮すると、流し台の近くでお使いいただくのが便利です。
■凍結のおそれのある場所(0℃以下)や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。

※本体の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと、電気的に接触しないようにしてください。
(電気設備技術基準182条により義務づけられています。)

⚠ 警告

本機の設置場所はガスコンロなどの熱源から15cm以上離してください。



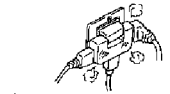
(火災や変形のおそれがあります。)

◎電源の確認

■交流100V、15A以上のコンセントを専用でご使用ください。
■電気工事は電気設備基準に準じて行ってください。
■コンセントに電源プラグを差込んだとき、グラグラしていると、電源プラグが過熱して危険です。
このようなときは使用を中止し、電気工事店にご相談ください。
■電源コードを無理に引張ったり、たばねたり、また重い物を載せたり、はさみ込んだりしないでください。

⚠ 警告

使用するコンセントは定格15A以上のコンセント(専用)を単独で使用してください。
(※タコ足配線は絶対にしないでください)



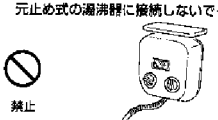
(他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。)

◎給湯器の確認

■10号以上の先止め式給湯器に接続してください。
■70℃以下のお湯が供給される給湯器に接続してください。70℃以上給湯する設備に接続する場合は、専用の分岐金具がありますので、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
■水道水圧は0.05~0.74MPa (0.5~7.5kgf/㎠)の範囲で使用してください。

⚠ 注意

元止め式の湯沸器に接続しないでください。



(本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れを起こすおそれがあります。)

本体の設置(つづき)

◎アース線の接続

万一の感電事故を防ぐため、必ずアース線を正しく取付けてください。

コンセントにアース端子がある場合

■アース工事は電気工事士の有資格者が第3種接地工事(有料)をするよう法令で定められています。
■設置場所を変更された場合やご転居の際には、再度アースの取付けをしてください。
■ご不明な点は、電気工事店にご相談ください。
■アース線は本体から出ている緑色の電線です。
■次の場所ではアース線と絶対に接続しないでください。
●ガス管　●水道管　●避雷針のアース　●電話線
■万一の感電防止のため漏電ブレーカー（定格電流15A・感度電流30mA）の取付けをおすすめします。

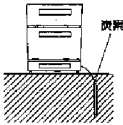
⚠警告

- アースを確実に取付けてください。
- アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。(有料)

（故障や漏電のとき感電するおそれがあります。）

コンセントにアース端子がない場合

■接続接地棒によるアース工事をしてください。（別売品：EUDP006）



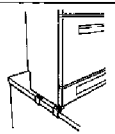
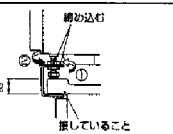
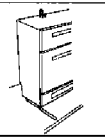
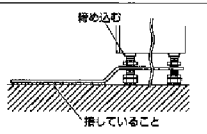
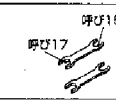
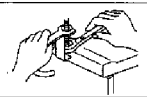
◎転倒防止金具について

設置方法にあわせて使用する部品をお選びください。

※詳しい設置方法は施工説明書をお読みください。

⚠注意

転倒防止金具はしっかりとした平らな面に正しい方法で取付けてください。

	設置例	金具の取付けかた	部品	備考
横置き（同梱品）			ブラケット ゴムシート 六角ナット	ブラケットは8寸法の違いにあわせて、(大)・(中)・(小)の合わせて3種が同梱されています。
正面置き（別売品）			フラットバー ガイド 六角ナット 木ねじ	●ガイドが必ず壁に接するように本体を設置してください。
締付スパナ（同梱品）			アジャスタを押えながら、締付スパナで締付けます。	取付け、取外しの際に必要となります。必ず大切に保管してください。

◎分岐金具と給湯ホースの接続

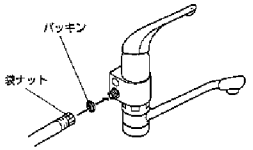
■分岐金具の確認

お使いになられている給湯機と水栓のタイプにより用いる分岐金具が異なります。

■分岐金具と給湯ホースの接続

パッキン（又はストレーナ）をつけたことを確認した上で、しっかりと締付けてください。

⚠注意	給湯ホースは切らないでください。 水漏れの原因になります。

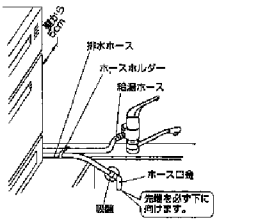


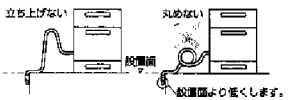
注)袋ナットを斜めにねじ込まないように注意してください。

◎給湯・排水ホースのセット

- 排水ホースは現場に合わせて切断してください。
- 給湯・排水ホースの取出しが壁に面する場合は、本体を壁から5cm以上離してください。
- 給湯・排水ホースは、ねじれや折れ曲がりがないようにしてください。
（給湯・排水不良やねじれや残菜フィルター下部の残水の増加の原因になります。）
- 排水ホースは途中で立ち上げないでください。またホースの先端は必ず設置面より低くしてください。
（排水不良や残菜フィルター下部の残水の増加の原因になります。）

【設置例】



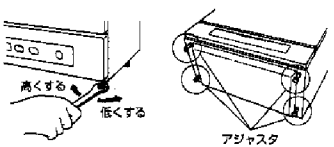


◎水平の確認と調整

本体を傾けた状態でご使用になると、本来の性能を発揮できないうえ、水漏れ等の原因となります。
本体を水平に調整してからご使用ください。

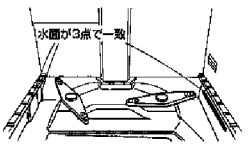
■水平の調整のしかた

- アジャスタで前後左右の高さを調整してください。
※アジャスタ以外の部分が設置面に当たっていないか確認してください。（異音の原因になります）
- 水平を調整したあと、本体が正常に運転することを確認してください。

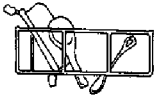
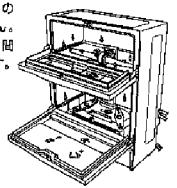


■水平の確認

- 試運転を行い、「洗い」が始まったら電源を切り、下ドアを開いてください。
- 洗浄槽下部の「突起」の高さと水面が3ヵ所で一致するように、アジャスタを再調整してください。
（再度電源スイッチを入れると、自動的に排水します。）



仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い	乾燥仕上がりが悪い
■洗えていないものがあるとき 食器を重ねて入れたり、食器がカゴの底からはみ出してノズルの回転を止めたりしていませんか。 （☞ P.19） 	■ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る場合 水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。
■食器が黄色く、または薄黒くなっているとき 水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。 ときどきは食器をこすって洗ってください。 ■ガラス食器類が白くくもるとき 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、白くくもることがあります。	■糸底部の残水 食器セットのしかたや形状によっては運転終了後に、食器の糸底部に水が若干残ることがありますが、異常ではありません。
■その他、洗い上がりが悪いと思われるとき ● 残菜フィルターが目づまりしていませんか。 ● 焼けつき、焼けこげなどのあるものをそのまま入れていませんか。（☞ P.7） ● 専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。 ● 洗剤を入れる場所を間違えていませんか。（☞ P.13） ● 食器などを入れる向きを間違えていませんか。（☞ P.18） ● コース選択は適切でしたか。（☞ P.14） ● ノズルが目づまりしていませんか。（☞ P.23） ● 上カゴの向きが逆になっていませんか。（☞ P.9） ● 残菜フィルターを正しくセットしていますか。（☞ P.12）	■洗浄槽内に水滴が残る 洗浄槽内やドアの内側に水滴が残ることがあります。これは槽内の結露現象と、すすぎ時に付着したもので異常ではありません。しばらくお使いになる間に水滴は少なくなります。 

運転しないとき

以下のことをお調べください。
なお異常のあるときはお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

Check List

- ■コンセントから電源プラグがはずれていませんか？
- ■停電していませんか？
- ■ブレーカーが作動していませんか？
- ■上下ともドアが閉じ、開閉レバーが「閉じる」の位置になっていますか？
- ■「一時停止」スイッチを押していませんか？
- ■コース選択スイッチを押しましたか？

こんなときは故障ではありません

状　況	理　由
電源を「入」にするとすぐに排水をはじめる。	洗浄槽内に残った水を排水するためです。 この排水動作は、以下のことが起こったあと、再び運転するときに行われます。 ●停電やブレーカーの作動後 ●異常の検出や電源「切」による中断後 ●電源プラグの抜き差しした後
コース選択スイッチを押すと給湯した後、すぐに排水をする。	最初に洗浄槽内に給湯された温度が低いためです。 ☞ 配管滞留水の排水について
洗浄中にときどき運転が止まる。（2秒間）	効率よく食器を洗浄するためです。
洗浄時間が長い	●給水温度が低くありませんか？ 給湯器の電源、温度設定を60℃にしてください。 ●配管滞留水の排水をなくしていませんか？
乾燥時間が変わらない	「乾燥のみ」コースを15分以上、運転させていませんでしたか？

◎配管滞留水（はいかんたいりゅうすい）の排水について

最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管滞留水を排水する動作を設定しています。

■配管滞留水とは

長時間お湯を使わなかったために冷えた配管内の水のことです。

■配管滞留水の排水をなくすには

「電源」スイッチを切り、「一時停止」スイッチを「ピッ」と音が鳴るまで（約5秒間）押し続けてください。
次の運転から配管滞留水の排水を行いません。

■配管滞留水の排水をなくしたとき

配管滞留水の排水をせずに洗浄を始めるため、常に標準の使用水量で洗うことができます。
給湯温度が低い場合、適切な温度まで洗浄水を焼きあげるため、洗浄時間が長くなり1回あたりの運転コストが高くなることがあります。

※再び配管滞留水の排水を行うためには

一度電源のコンセントを抜き、10秒以上経過後に再び差込んでください。
次の運転から配管滞留水の排水を行います。

異常報知について

表示と警報	内　容	処　置
①「電源」と「標準」の表示ランプが点滅し、警報音（ピー）が10秒間鳴ります。 	**排水不良** 排水ホースの折れや異物のつまりによって、洗浄槽内の水を全く排水できないことを示しています。	■糸くずフィルターがつまっていないか確認してください。 ■排水ホースが折れ曲がっていないかなどの不具合を確認してください。 ■糸くずフィルターを入れ忘れていないか確認して下さい。
②「電源」と「77℃すすぎ」の表示ランプが点滅し、警報音（ピー）が10秒間鳴ります。 		
③「電源」と「乾燥のみ」の表示ランプが点滅し、警報音（ピー）が10秒間鳴ります。 	**給水不良** 断水、水道の凍結、水道元栓または分岐金具の止水栓の開け忘れなどで給水できないことを示しています。	■分岐金具の止水栓レバーが開いているか確認してください。 ■断水の場合は ☞P32「断水の場合」をご覧ください。 ■分岐金具のストレーナが目づまりしていませんか？ ☞P24
④「電源」と「温風15分」の表示ランプが点滅し、警報音（ピー）が10秒間鳴ります。 	**高温給湯** 給湯器の温度設定が高すぎる場合や、分岐金具の故障により、給湯温度が高すぎることを示しています。	■給湯器の温度を60℃に設定してください。
⑤「電源」と「節約」の表示ランプが点滅し、警報音（ピー）が10秒間鳴ります。 	**その他の異常** 極端な低温下（－13℃以下）にあるか、温度検知機能の故障であることを示しています。	■本体の周囲温度が－13℃以上であることを確認してください。
⑥「電源」と「スピーディ」の表示ランプが点滅し、警報音（ピー）が10秒間鳴ります。 		

※上記の処置を行ったあと、一度電源を切り運転をやり直してください。再び異常報知を行う場合、または上記以外の異常報知を行う場合は、分岐金具の止水栓レバーを閉じて、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店もしくはもよりの大阪ガスへご連絡ください。（どのランプが点滅したか、同時にご連絡ください。）

凍結・停電・断水・ブレーカー作動の場合

凍　結	①電源を切りドアを開けて洗浄槽に70℃程度の温水を約38ℓ入れ、解凍するまで放置してください。	②解凍後電源を入れ「スピーディ」コースで運転ができることを確認してください。
停　電	停電が回復したら、はじめから操作をやり直してください。（洗剤は、再度入れてください。）	（電源を入れるとすぐに排水が開始します。☞P.29）
断　水	①使用中に断水した場合は、電源を切り運転を中止してください。	②断水が回復したら、まず蛇口からにごった水を流してはじめから操作をやり直してください。（洗剤は、再度入れてください。）
ブレーカーが作動したとき	ブレーカーを復帰させたら、はじめから操作をやり直してください。 （洗剤は、再度入れてください。）	（電源を入れるとすぐに排水が開始します。☞P.29）

アフターサービスについて

※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

■ 保証書（別に添付してあります）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間…お買い上げ日から1年間。ただし一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

■ 修理を依頼されるとき

28～31ページの表をお調べになり、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容
- ご住所、ご氏名、電話番号　●異常の内容（できるだけ詳しく）
- 製品名、品番、お買い上げ日　●訪問ご希望日

● 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 補修用性能部品の最低保有期間

この食器洗い乾燥機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低6年間保有しております。但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有償修理いたします。

■ アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

お願い

■ 取付け、取外しのときはお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

■ 水栓の形状により、接続可能な分岐金具が異なります。

■ 電源周波数の異なる地域へ引越しされても、50Hz/60Hz共用ですので部品の取替えは不要です。

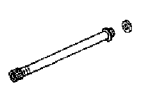
■ 寒冷地の別荘などで冬季ご使用にならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。（水抜きが必要です。）

仕様

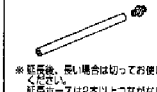
電圧電源	交流100V	すすぎ方式	ためすすぎ
周波数	50/60Hz共用	乾燥方式	①送風乾燥　②温風乾燥
最大消費電力	1230W（50Hz）／1260W（60Hz）	標準食器	4人用30点収納
外形寸法	幅600mm×奥行き275mm×高さ635mm	収納容量	大皿 ……4点　はし 中皿 ……5点　スプーン 小皿 ……4点　フォーク 茶わん ……4点　ナイフ 吸物わん ……4点 湯のみ ……4点 コップ ……6点
製品質量	約20kg		
使用水量	約17ℓ（標準コース）		
水道水圧	0.05～0.7MPa (0.5～7.5kgf/㎠)		
洗浄方式	回転ノズル噴射式		

別売品

延長用給湯ホース（50cm）
4151050002

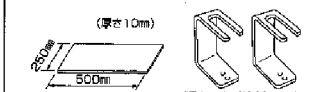


延長用排水ホース（130cm）
4151050010

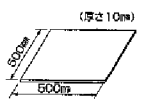


※取付後、長い場合は切ってお使いください。
延長ホースは2本以上つながないでください。

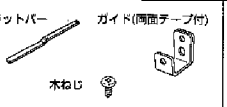
ステンレス置台
横置き用　4151050004



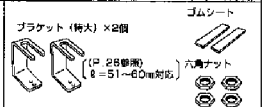
ステンレス置台
正面置き用　4151050011



正面置き用転倒防止金具
4151050012

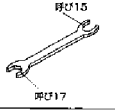


特大ブラケット
EUDPC10（メーカー取り寄せになります。）



炭素接地棒
EUDP008（メーカー取り寄せになります。）

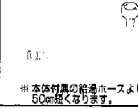
専用工具
EUDZ001（メーカー取り寄せになります。）



短尺用給湯ホース①（105cm）
4151050008

※本体付属の給湯ホースより、25cm短くなります。

短尺用給湯ホース②（80cm）
4151050009



※本体付属の給湯ホースより、50cm短くなります。

食器洗い乾燥機専用洗剤

■食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。
ハイウォッシュS（スーパー）800g入　別売：4384050251
（お求めの販売店でお買い求めください。）

■専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で正しく作動しません。

MEMO

MEMO

MEMO